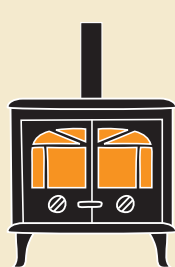


あなたに合った薪ストーブは？



choice デザインで選ぶ

重厚なクラシックデザイン、スッキリとしたシンプルモダン、素朴なハンドメイドストーブなど、さまざまなデザインの薪ストーブがあります。存在感が大きい薪ストーブを長く愛用するために家づくりとあわせてお選びください。



Classic



Modern



Sharp etc...

choice 家の立地や広さで選ぶ

寒冷な中山間地の場合はパワフルな中型・大型モデル、街中で使う場合や気密性の高い家では小型モデルなど 住環境に合わせた大きさ選びが大切です。



choice 機能やライフスタイルで選ぶ

ダイニングキッチンに設置して、ストーブ料理でホームパーティしたい方。オープン付きのクッキングストーブはいかがでしょうか？薪の調達を軽減したい方、ブリケット（おが粉を圧縮した燃料）も利用できます。

※薪ストーブ設置の補助事業を行っている自治体もあります。
お住いの市町村にお問い合わせください。



薪ストーブ
ユーザーに
聞きました！



子どもが小学校に上がったタイミングで、薪ストーブを入れたら家族団らんの時間が増えました。火がある生活は、子どものためにも良いと思います



自然災害が増えていますが、薪ストーブがあれば電気・ガスがなくても暖がとれて料理もできる安心感がありますね



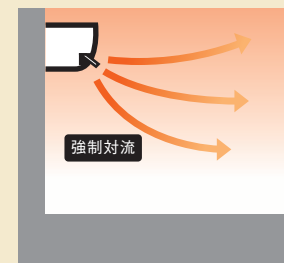
薪ストーブの性能と種類

[基礎知識]

暖め方の違い

エアコンやファンヒーターは暖めた空気を電動ファンで強制対流させますが、薪ストーブは本体からの輻射熱、熱の自然対流、床や壁などへの熱伝導によって人や建物をじんわり、長時間暖めます。輻射熱は体感温度を高める効果があります。

薪ストーブの暖気が家中を循環するように、家全体の空気の流れを考えた場所に設置しましょう。



エアコンの暖め方



薪ストーブの暖め方

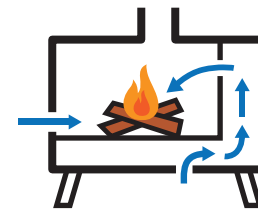
燃焼方法の種類

一次燃焼式 — シンプルで安価ですが、煙が多くクリーンではありません。

二次燃焼式など、燃焼性能の良いストーブを選びましょう。

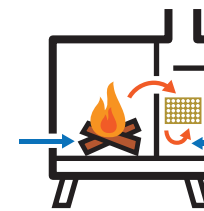
二次燃焼式 — 薪の燃焼（一次燃焼）で出た煙は、さらに高温状態になると再度燃焼します。煙を再度燃やすことを二次燃焼といい、その燃焼方式は大きく分けて2種類あります。

クリーンバーン式



1つの燃焼室内で高温に熱した空気を吹き込み発火させます。構造がシンプルなのでメンテナンスがラクです。

触媒式



煙を空気と貴金属の触媒に通すことで化学反応を起こし再燃焼させます。二次燃焼状態が長時間維持されます。

材質の種類

鋳物製

溶かした鉄を型に流し込んで成形します。熱しにくく冷めにくいのが特徴。



鋼板製

鉄板を加工して成形します。熱しやすく冷めやすいのが特徴。

